

〈楷書〉

（この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする）

吉田成美先生書

秋色入林紅黯淡
日光穿竹翠玲瓏

〈行書〉

山本飛雲先生書

秋色入林紅黯淡
日光穿竹翠玲瓏

□ 秋色林に入りて紅黯淡、日光竹を穿ちて翠玲瓏。（蘇舜欽）

秋の日の幽居のさまである。

次号予告「悠然得佳趣」

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書

吹く可勢農 いろこそ三盈年 多可佐こ農 尾の上の松二 あき者支耳介り
 吹く風の 色こそ見えね たかさこの 尾の上の松に 秋は来にけり

□ 吹く可勢農 いろこそ三盈年 多可佐こ農 尾の上の松二 あき者支耳介り

△新古今和歌集 二九〇 藤原秀能▽

吹く風の 色こそ見えね たかさこの 尾の上の松に 秋は来にけり

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

井之上 南 岳先生臨

兼惠止観妙門頂戴供
 兼惠止観妙門頂戴供養不知攸厝已冷伏惟

井之上 南 岳

▽ 風信帖

兼惠止観妙門頂戴供養不知攸厝已冷伏惟

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

吉田成堂先生書



□ 釋 迢空の詩 「はかなしごと」

圓滿なる まじか 碧の花群 あをむら 断童髪 わらはがみ 端正に揺りて きんら いかばかり秋の あはれを。

条幅随意（半折 $\frac{1}{2}$ 縦のみ）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）



清原大龍先生書

□ 中田品子の句

じゃがいも
北海道の土落とす

収穫の秋、最近は年中あるものが多いですが、やはり旬のものがいいですね。「じゃがいも」といえば、昔、北海道の友人から、送ってもらったじゃがいもの味が忘れられません。

《手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。》

半折作品は各課目ごとに横 $\frac{1}{2}$ に一枚ずつたんで提出ください。

条幅随意（半折 $\frac{1}{2}$ ）漢字・詩文書の手本は、各月交互の掲載となります。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 木葉秋声を動かす (周弘)

木の葉は風に吹かれてさらさらと秋の声をひびかすのである。



次号予告「楓林江色寒」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 木葉秋声を動かす (周弘)

木の葉は風に吹かれてさらさらと秋の声をひびかすのである。



次号予告「楓林江色寒」

吉田成美先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の漢字・詩文書の手本は、各月 交互の掲載となります。



□ 江山清趣 江山の清趣
川や山の清いおもむき。
(周鼎)

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課題は一人一点とする）

▽ 風信帖

恵止観
妙門頂

成美
臨書



「恵止観妙門頂」

△ 臨書▽ 字形を縦長にとり、線の強弱、墨の潤渴も意識して書こう。

吉田成美先生臨

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△仮 名▽

吹く可勢農^{かせの}

いろこそみ盈年^{えね}

多可佐この^{たかさこの}

尾の上農松耳^{のに}

秋盤き尔遣り^{はにけ}

吹く可勢農
いろこそみ
多可佐この
尾の上農松耳
秋盤き尔遣り

なの上
秋盤き尔遣り

吹く風の
色こそ見えね
たかさこの
尾の上の松に
秋は来にけり

舟 尾 圭 碩 先 生 書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の実用書・手紙文の手本は、各月 交互の掲載となります

令和と改元されて以来書店には典拠と
なり万葉集にちなむ様々な本が並び
太宰府を訪れる人が急増しているとの
ことで万葉の歌人達も突如脚光を
浴び驚いていることだろう
千晶

△手紙文▽

令和と改元されて以来 書店には典拠となった万葉集にちなむ様々な本が並び 太宰府を訪れる人が急増していることとです 万葉の歌人達も突如脚光を浴び驚いていることでしょう

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

書譜

△暮らしに役立つ書▽

空気もすっきり秋めいてきましたね。
先日は、夏の旅行をアルバムにまとめて編集
していただき、有難うございます。この数年
は、写真をデータで渡す機会が多くなり、
ページを手でめくりながら、思い出に浸る
ことが、新鮮に感じられました。
秋はイベントも多く、カメラ好きとしては
腕が鳴りますね。また素敵な写真を見に
行きます。まずは、アルバムのお礼まで。

和代

野のある便箋に書いてみよう。△26cm×18cm▽紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

兵頭白慧先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

	そのゲームは生命がけである。	もし、凶暴化する動物たちの場合、	だが相手が植物でなく、しばしば反撃	の呪術的な儀式や祭りを伴っている。	農耕とくに高度の水田稲作も種々
段 級					
氏 名					

小 畠 秋 聲 先 生 書



一般の方も是非チャレンジしてください。

（この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。）

白い鳥

小学4年

水の玉

小学3年

いねかり

小学2年

ましく

ようねん・小学1年

荒城の月

中学2・3年

挑戦者

中学1年

創造力

小学6年

山に登る

小学5年

坂元紫香先生書

△条幅¼Ⅱ四尺画仙紙半折¼：68cm×17・5cm▽

□「ね」の^{ハネ}むすびは、筆の軸だけをまわさないように気をつけて書きましょう。

かいね

小学二年

次号予告「かおり」

□「き」は、ハネとトメのふでづかいのちがいに気をつけ、「く」はのびやかに書きましょう。

きく

ようねん・小学一年

次号予告「つき」

坂 元 紫 香 先 生 書

□転折の強弱をはっきりとつけ、各字の空間は均等にとりバランスよく書こう。

白鳥

小学四年

次号予告「歌」

□始筆のはいり方と線の方向に注意し、中心とバランスに気をつけ、明るく伸びやかに書こう。

水玉

小学三年

次号予告「文化」

吉 田 成 美 先 生 書

小学 五年

次号予告「令和」

登山

□ はつがしらゝの書き順に注意して、払いを伸びやかに。「山」は左右の空気に気をつけて。

小学 六年

次号予告「飛梅」

創造

□ 「創」はへんとつくりのバランスに気をつけて。「造」のしんにょうは伸びやかに。

秋 永 春 霞 先 生 書

中学 一年

次号予告「日本の古典」

挑戦

□ 点画の連続と筆脈・筆圧の変化に気をつけ、リズムに乗った動きのある作品にしよう。

中学二・三年

次号予告「万葉集」(行書)

の荒城月

□ 各文字の字形に注意しながら、ストローク・ハネ、線の強弱を意識し、流れのある作品にしよう。

吉 田 成 美 先 生 書

段 級										
氏 名										
あ ら わ れ ま し た 。										
き な く じ ゅ ー が										
し る と 座 に										
た い そ う を										
して										

小学一年

とどめる いけ ナナ

段 級										
氏 名										
け い に										
な ひ き										
かんじ か										
か										

ようねん (※ようねんの方は、小学一年の課題を書いてよい。但、審査は従来通りです。)

だててせんにつける
 宛 まける
 宛 空
 (そら)
 一ナ大 かりける
 一ナ大 かりける

小学二年

か	え	る	く	は	
大	い	そ	ぎ	て	家
帰	り	ま	した	紙	に
何	か	書	き	ま	した。
段 級	氏 名				

① 立てよ(せんに) ② はねる
 ③ 帰る ④ 帰る ⑤ 帰る
 ⑥ 何(なに) ⑦ 何(なに) ⑧ 何(なに)

小学三年

明	る	光	が	顔	に	当	た
て	目	が	め	ま	した	ち	は
ち	や	い	は	暑	い	や	は
い	や	は	寒	か	し	ま	した。
段 級	氏 名						

① まつ(すぐ)おろす
 ② 当(あた)り ③ 当(あた)り ④ 当(あた)り
 ⑤ 暑(あつ)い ⑥ 暑(あつ)い ⑦ 暑(あつ)い
 ⑧ 寒(やむ)い ⑨ 寒(やむ)い ⑩ 寒(やむ)い
 ⑪ 立(た)てよ(よ)かくにつける
 ⑫ 顔(かほ) ⑬ 顔(かほ) ⑭ 顔(かほ)

小学四年

ある秋の一日でした。三		日雨が降り続いたその間、		いしは外へも出られなく		て、あなの中になりました。	
氏名		段級		氏名		氏名	

①上の横画より短い
②土糸系統
(つ) ③
④とめる
⑤はねる
⑥はねる
⑦はねる
⑧はねる
⑨はねる
⑩はねる
⑪はねる
⑫はねる
⑬はねる
⑭はねる
⑮はねる
⑯はねる
⑰はねる
⑱はねる
⑲はねる
⑳はねる
㉑はねる
㉒はねる
㉓はねる
㉔はねる
㉕はねる
㉖はねる
㉗はねる
㉘はねる
㉙はねる
㉚はねる
㉛はねる
㉜はねる
㉝はねる
㉞はねる
㉟はねる
㊱はねる
㊲はねる
㊳はねる
㊴はねる
㊵はねる
㊶はねる
㊷はねる
㊸はねる
㊹はねる
㊺はねる
㊻はねる
㊼はねる
㊽はねる
㊾はねる
㊿はねる

小学五年

飼いがらしたガンを例のえき、		場に放ち、昨年建てた小屋の		中にもぐりこみ、ガンの群れ		を待つことにしました。「さあ、		いよいよ戦争と、開始だ。」	
氏名		段級		氏名		氏名		氏名	

①はねる
②はねる
③はねる
④はねる
⑤はねる
⑥はねる
⑦はねる
⑧はねる
⑨はねる
⑩はねる
⑪はねる
⑫はねる
⑬はねる
⑭はねる
⑮はねる
⑯はねる
⑰はねる
⑱はねる
⑲はねる
⑳はねる
㉑はねる
㉒はねる
㉓はねる
㉔はねる
㉕はねる
㉖はねる
㉗はねる
㉘はねる
㉙はねる
㉚はねる
㉛はねる
㉜はねる
㉝はねる
㉞はねる
㉟はねる
㊱はねる
㊲はねる
㊳はねる
㊴はねる
㊵はねる
㊶はねる
㊷はねる
㊸はねる
㊹はねる
㊺はねる
㊻はねる
㊼はねる
㊽はねる
㊾はねる
㊿はねる

小 畠 秋 聲 先生 書

坂 元 紫 香 先生 書

征 律 律 衛 可 或 惑 征 律 律 徵

月は衛星として特異といえるほど、惑星に対する質量比が小さく、鉄が極めて少ない。そのような特徴をもつ月は、地球に衝突した原始惑星の破片から形成されたと考えられる。

竹 筍 質 節 木 样 样 様 葉 葉

ハルノハナエは、立春から立春の前日までは「秋」とはす。秋から冬へと向かってハルノハルノ季節の様子とは、どんな言葉で表す、水に「ノ」で「サ」。

小畠秋聲先生書